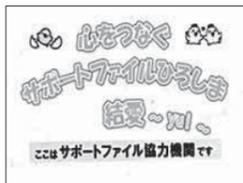


「サポートファイル」を配布しています

障がいのある子どもの保護者が、子どもの日々の様子や病院、学校、福祉施設などで受けた支援内容を「記録・保管」し、関係機関に説明する際に活用する「サポートファイル」を配布しています。「サポートファイル」は、子どもが乳幼児から成人するまでのライフステージを通して、成長過程や支援内容を記録するもので、関係機関に同じ説明を繰り返して行わなくても、ファイルの提示により正確な情報を伝達し、一貫した支援を受けられるようにするためのものです。

知的障がい、発達障がいなどがあり支援が必要な人の保護者（療育手帳の有無は問いません）
社会福祉課 ☎820-5635



←ファイルの提示の協力機関には、左のシールが入口などに貼ってあります

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の申請は9月30日金までです

令和4年度新たに住民税（均等割）が非課税となった世帯。（住民税の申告により、非課税世帯となった場合は、ご相談ください）
令和4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し、世帯全員が住民税非課税相当となった世帯
支給額・1世帯あたり10万円
注意事項・令和3年度の住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金を受給している世帯は対象外です。（給付金は重複して支給されません）

社会福祉課 ☎820-5635

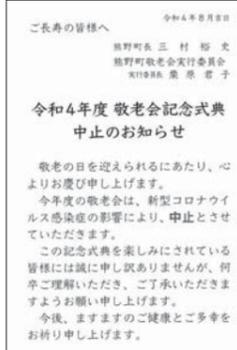
パソコン教室 受講者募集

熊野町身体障がい者福祉協会は、会員相互の親睦とスキルアップを図ることを目的として、パソコン教室を開催します。

9月26日(月)から毎週月曜日13:00~16:00 熊野西防災交流センター 会議室1
9月29日(木)から毎週木曜日13:00~16:00 町民会館 2階小研修室
内容・パソコンの基礎から、インターネット、メールやエクセル、ワードの使い方など
熊野町在住の身体障がい者、ボランティア（年齢、パソコン歴、技能は問いません）
無料（テキストなど教材費は実費負担）
OS: Windows10または11、Microsoft-Office搭載のパソコン（購入予定の人は相談に応じます）
申込期限・9月15日(木)
熊野町身体障がい者福祉協会 住川 ☎854-7205 (社会福祉課)

敬老会中止のお知らせ

今年度の敬老会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止します。対象者には、個別にお知らせをしています。



敬老会実行委員会事務局（高齢者支援課内） ☎820-5605

献血のご協力ありがとうございました

8月2日(火)に熊野西防災交流センターで実施した献血では、50人にご協力いただきました。ありがとうございました。ここでは、5回以上、5回刻みの献血回数に到達した人を紹介しています。

回数	地区	氏名
10回	中溝	近藤 和男
	平谷	三次 賢人
15回	貴船	荒谷 友則
50回	出来庭	北川 忠博
105回	城之堀	光本 一也

(生活環境課)

熊野町シルバーリハビリ体操3級指導士養成講習会 参加者募集

～熊野町の高齢化率 35.34%（令和4年7月末現在）～
熊野町では、いつまでも健やかで豊かな生活を送るために、いつでも、どこでも、ひとりでもできる『シルバーリハビリ体操』の普及に努めています。この講習会では、シルバーリハビリ体操を地域に普及する指導士を養成します。指導士として活動する人の活力年齢が、そうでない人と比較して、9歳も若いという研究結果が出されていますので、ご自身の健康のためにも指導士として地域で活動してみませんか。

10月14日(金)、21日(金)、28日(金)
11月4日(金)、11日(金)、18日(金)
10:00~15:30 (全6回)
地域福祉会館、町民会館など
以下の①②の両方に当てはまる人
①熊野町在住で、常勤の職に就いていない おおむね60歳以上の人
②原則全ての講習に参加でき、指導士としてボランティアで活動していただける人
定30人
10月7日(金)まで
高齢者支援課 ☎820-5605



熊野町地域福祉計画 ～みんなでつくる 共生のまち くまの～ 第3回目（最終回）・地域福祉を推進しよう

「地域福祉」の推進や「地域共生社会」の実現を目指して、令和4年3月に策定した『熊野町地域福祉計画（計画期間は令和4年度から令和8年度まで）』について広報くまの7月号から全3回にわたり紹介しています。第3回目は、計画の取り組みと指標設定を紹介します。



○取り組みと指標設定
指標設定については、さまざまな情報を提供し周知、啓発に努めるとともに、多種多様な施策を展開していくことで実現可能な目標値として設定しました。

指標1【自助】地域におけるつながりの意識の醸成
近所付き合いを含めた地域住民同士の助け合い、支え合いが希薄化していることから、まずは自分ができることを考え、地域福祉の意識を醸成します。

指標2【互助】地域活動、ボランティア活動への積極的な参加
様々な地域活動、ボランティア活動に積極的に参加することをきっかけにして、町民同士のつながりを深めます。

指標3【共助・公助】町の地域福祉施策の情報発信と町民の地域福祉意識の浸透
町の地域福祉施策を積極的に情報発信するとともに、町民も地域福祉に関心を持ち、積極的に関わります。

	検証項目	現状値 令和3年	目標値 令和8年
指標1	自治会に加入している	91.4%	92%
	近所に困ったときに相談したり助け合えたりする人がいる	11.6%	15%
指標2	近くに困っている世帯があったとき、手伝うことが特でない	13.0%	減らす
	地域の防災訓練に参加している	10.1%	15%
指標3	自治会などの地域組織の活動に参加している	50.8%	55%
	ボランティア活動に参加している	8.7%	10%
指標3	成年後見制度を知っている	31.4%	35%
	熊野町社会福祉協議会の活動内容までよく知っている	17.3%	20%

※現状値については、町内に居住する18歳以上の町民2,000人にアンケートを実施して976人から回答を得ました。

社会福祉課 ☎820-5635